

【点検シート】(担当課実施結果)

【評価シート】

1. 代替性

1. 代替性

① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？
 【法令で定められ、制度改正も見込んだ上で、今後もそのまま継続して管理運営する必要があるか】

ア. 法令上設置が義務付けられていますか(必置施設ですか)？

はい いいえ

イ. 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、継続して管理運営する必要がありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 社会環境の変化、制度改正の見込み、を明記した上で、この施設個別の理由、判断根拠を記述してください。

当施設にある木工用機械類は、元々、県が国の補助を受けて、昭和52年度に山村地域高齢者林産物栽培園設置パイロット事業で導入、平成6年度に旧玉川町に払い下げされたものであり、この機械類の有効利用を引き続き行い、地域住民が木工製造を機に交流を深める場である。この種の施設としては、市内で唯一である。

令和元年度から森林環境譲与税が今治市にも14,600千円ほど配分され、これの用途として、①森林整備②人材育成・担い手確保③木材利用の促進や普及啓発とされている。このような観点からも、木材の利用促進と、ものづくりの重要性を地域住民や、児童生徒へと広げる重要な体験施設である。また、木材の生産地である玉川地域の木材利用に貢献できるよう、利用者が木工品で盆や椀を作り、作品展に出品したりして、木材利用を呼び掛けている。

項目① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問1 (70-Q1)	法令上設置が義務付けられていますか。(必置施設ですか)	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input checked="" type="checkbox"/>

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問2 (70-Q5)	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている	検証できていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問3	今後も必置施設であり続ける見込み、また、今後必置施設になる見込みはありますか。	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

【この施設の提供するサービスは何か】
 【このサービスを『市が』主体となって提供する理由は何か。(民間に同種のサービスはないか)】
 【このサービスを『この施設で』提供する理由は何か。(他の施設で実施することはできないか)】

ア. この施設の目的を達成するために、この施設で『どのようなサービス』を提供していますか？
 また、そのために設置している特別な設備はありますか？

地域の小中学校と共に、森林学習の一環として竹細工や木工細工教室を開催している。木工機械、板削り機、帯鋸

イ. 「ア」のうち、『市が提供しなければならない』法令上の規制や義務付けのあるサービスがありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 法令上の規制や義務付けのあるサービス名を記入してください。

ii 法令名等を記入してください。また、その該当箇所の条文を抜粋してください。

法令名等 () 第 条 項 号
 (条文抜粋)

ウ. 「ア」のうち、(この施設個別の事情は考慮せず)『市が提供しなければならない』専門性又は特殊性のあるサービスがありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由・根拠を明確に、また民間が提供主体になれない理由と合わせて記入してください。(ここでは、市がサービス提供主体であることの必要性を検証します。実際のサービス提供者が市、指定管理者等であるか、またサービス提供の場がこの施設であるか否かは関係ありません)

木材の利用促進や伝統芸術の継承のため、木材加工所の提供。また、高齢者の生きがい、コミュニティの場の提供。

エ. 「ア」のうち、法令上の規制や専門性・特殊性の有無に関わらず、市が、『この施設を用いて』提供しなければならないサービスがありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由について明確に、また他の(市あるいは民間等の)施設で提供できない理由と合わせて記入してください。

木材の利用促進や伝統芸術の継承及び高齢者の生きがいのため、当該施設をどこの部署が担当となるかの判断は別として、市としても支援する必要がある。盆や椀の製作を商業ベースで行うには、ある程度大きな規模が必要であるが、地域にあった木工所がほとんどなくなっていったのは、商業ベースに乗ることができなかったからと思われる。よって、伝統技能の継承の要素が高いため、民間ではできない。

【評価シート】

1. 代替性

項目② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

(相対的評価)	設問 1 この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性について、具体的に提示し、検証できていますか。	評価基準				
		3	2	1	0	-
		具体的な業務等が提示され、根拠も示されている	具体的な業務等が提示されているが根拠が示されていない	業務等の内容が具体的に提示できていない	業務等の内容が全く提示できていない 「代替性あり」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

設問 2 (70-Q3)	施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	評価基準	
		ある	ない
		ある	ない

(相対的評価)

設問 3 (70-Q6)	施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	評価基準				
		3	2	1	0	-
		根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	根拠等は提示されているが、検証できていない	根拠等が提示できてなく、検証もできていない 「代替性あり」	施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？
 【この施設が対象とする範囲区分(ゾーン)が定められているか】
 【範囲区分(ゾーン)内に同種の施設がない、あるいは、範囲区分(ゾーン)内にある同種の施設の中でも核として位置づけられる施設か】

ア. この施設に範囲区分が定められていますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i この施設はどの範囲区分(ゾーン)を対象にしていますか？
 市全体 陸地部(全体)又は島しょ部(全体) 中学校区 その他

ii 「その他」の場合は、この施設の範囲区分(ゾーン)について 具体的に 記入してください。

iii 範囲区分(ゾーン)を対象とした判断基準は何ですか？(「その他」の場合は、判断基準を記入してください。)
 交通機関 利用者の年齢 利用実態のデータ
 その他 (使用許可申請者)

iv この範囲区分(ゾーン)を対象とした、判断基準の理由・根拠について、明確に記述してください。
 (社会環境等の変化により、公共施設が担う役割(意義)も変化していくと考えますが、その中でこの施設の性質も踏まえた上で根拠を記述してください。)

木工製品製作等のために、木工製作機器・施設を、利用者へ無償で利用してもらう施設は、この種では、市内唯一の施設である。使用申込にある住所を見たところ、市全域の住所の者から、使用許可申請が提出されている。

イ. この施設に広域性がありますか？
 (「広域性」…一定程度の広い範囲区分(ゾーン)を対象としていること。今治市域全体、または県内、国内全域などを範囲区分(ゾーン)としている場合、「広域性がある」といえます。)
 ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 広域性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。

民間を含め、市内唯一の施設であるため、木材の利用促進や伝統芸術の継承及び高齢者の生きがいを広く推進していくため。

ウ. この施設に拠点性がありますか？
 (「拠点性」…対象とする範囲区分(ゾーン)の中で拠点としての性質があり、機能の面で核としての位置づけがされていること。)
 ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 拠点性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。

この施設は民間を含め、市内唯一の施設で、市内でも木材生産1位の玉川地区に位置しており、除伐などで余った木材の利用や伝統芸術の継承及び高齢者の生きがいを広く推進していくために、木工制作機械設備・用具が整っている施設で、各利用者が指導をしい技術の向上に努めている。

【評価シート】

1. 代替性

項目③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	この施設の設置目的や役割において、範囲区分(ゾーン)の基準が適切ですか。	広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じて具体的な事例が提示できている	広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じて実態把握ができています	<input checked="" type="checkbox"/> 広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングはできている	広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングできていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q4)	この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	ある	<input checked="" type="checkbox"/> ない

施設のあり方見直しのための「点検」「評価」

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか?
 【範囲区分(ゾーン)内で、他の市の施設と設置根拠、設置目的、施設機能が競合していないか】
 【近隣の市有施設に、設置根拠、設置目的を変更すれば施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の市有施設と競合していませんか?
 (条例等における設置根拠や目的と、施設内の個別の機能について検討してください。設置根拠、設置目的、施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

☒ 競合していない 競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置根拠、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置根拠……条例、法令等(何に基づき設置されたか)
 木材産地である玉川地域における木工技術の継承、また木作業を通じた高齢者の生きがいの場づくりのため、「今治市木工館条例」(平成17年制定)に基づき設置された唯一の施設である。

ii 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)
 木材産地である玉川地域の、木材の加工・木工技術の継承。高齢者の生きがいのため木作業できる施設が必要という要望に基づくもの。当該施設は市内唯一の施設である。

iii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)
 木工製品製作等のために、木工製作機器・施設を、利用者に無償で利用してもらう施設は、この種では、市内唯一の施設である。有償で、日曜大工道具を貸してくれるところは民間にあるが、木工館の木工機械は、日曜大工で使用する機械と異なり、木工用ろくろ等の、木工製品を作成するような機械となっている。民間ではホームセンターなどで日曜大工の用具を有償で貸してもらえる程度である。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)
 ※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか?
 【範囲区分(ゾーン)内で、民間等の施設と設置目的、施設機能が競合していないか】
 【近隣の民間等の施設に、施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の民間等(市有施設以外)の施設と競合していませんか?
 (設置目的、施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

☒ 競合していない 競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)
 木材産地である玉川地域の、木材の加工・木工技術の継承。高齢者の生きがいのため木作業できる施設が必要という要望に基づくもの。当該施設は市内唯一の施設である。

ii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)
 木工製品製作等のために、木工製作機器・施設を、利用者に無償で利用してもらう施設は、この種では、市内唯一の施設である。地域との交流ならびに貢献活動を目的とする。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)
 ※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

【評価シート】

1. 代替性

項目④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか?

(絶対的評価)		評価基準	
設問1	近隣の市有施設と、設置根拠が競合していませんか。	☒ いない	いる
設問2 (70-Q8)	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	☒ いない	いる
設問3 (70-Q7)	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	☒ いない	いる

項目⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか?

(絶対的評価)		評価基準	
設問1 (70-Q8)	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	☒ いない	いる
設問2 (70-Q7)	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	☒ いない	いる

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

【施設が無くなると、地域住民の生活にどのような影響を及ぼすか】

ア. この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

✗ 及ぼす	及ぼさない
-------	-------

イ この施設が無くなると、市民生活にどのような影響を与えることになるか記述してください。
(与える影響範囲、影響する内容及び影響すると考える対象者について、具体的な数値を示した上で明記してください。
また、施設が無くなった場合にどのような対応が想定されるか具体的に記述してください。)

(与える影響範囲(対象者含む))	(影響する内容・根拠)
今治市民(主に玉川町住民)	現在、21名余りの使用申請者があり、定期的に利用をしている。木材の利用促進や、伝統技術の継承の意味もあり、この施設等で作成した品物を、県展へ出展し、PRするような方もいる。この施設が無くなれば、これらの方々の生きがいを奪ってしまうことになる。

【評価シート】

1. 代替性

項目⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	この施設が無くなると、市民生活においてどの程度影響を及ぼしますか。	重大な影響を及ぼす	一定程度の影響を及ぼす	✗ 若干の影響を及ぼす	及ぼさない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
設問2	この施設が無くなった場合の市民生活に与える影響について、その内容、対象者、根拠等が具体的に示されていますか。	具体的かつ的確に示されている	一定程度の具体性は示されている	✗ 影響の内容は示されている	影響の内容が示されていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問3 (70-Q2)	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	✗ 及ぼさない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？ 【条例等に定める施設の設置目的に対し、達成すべき目標を数値で設定し、その目標に対する成果が得られているか】 【これまでの成果を検証し、随時その目標を見直し、施設を有効に活用するための検証が行われているか】	
ア. 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定していますか？	設定している <input checked="" type="checkbox"/> 設定していない
イ. 短期(年間)目標及び長期(複数年)目標を数値化していますか？	数値化している <input checked="" type="checkbox"/> 数値化していない
ウ. 短期(年間)目標の結果を踏まえて、短期及び長期目標を変更していますか？	変更している <input checked="" type="checkbox"/> 変更していない
エ. 数値目標に対する成果について、随時検証していますか？ また、そのことに対する成果が得られていますか？ (達成度(成果)の検証方法について、具体的に記入してください。検証時期及び頻度、取組内容、得られた成果についても必ず踏まえた上で記載してください。)	検証していない。 一度には、1台の機械を1人で利用する程度にしないと、巻きこみ事故などの事故を誘発しかねないので、施設の特長として、多人数の利用は考えにくい。

【評価シート】

2. 有効性

項目① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？																
(相対的評価)	<table border="1"> <tr> <th colspan="5">評価基準</th> </tr> <tr> <th>3</th> <th>2</th> <th>1</th> <th>0</th> <th>-</th> </tr> <tr> <td>数値目標の達成について検証し、数値目標を変更している</td> <td>数値目標を変更していないが、達成度について検証できている</td> <td>数値目標を変更しておらず、達成度についても検証できていない</td> <td>数値目標を変更する必要性について検証していない、又は目標を数値化していない 「有効性なし」</td> <td>施設の性質上議論できない</td> </tr> </table>	評価基準					3	2	1	0	-	数値目標の達成について検証し、数値目標を変更している	数値目標を変更していないが、達成度について検証できている	数値目標を変更しておらず、達成度についても検証できていない	数値目標を変更する必要性について検証していない、又は目標を数値化していない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない
	評価基準															
3	2	1	0	-												
数値目標の達成について検証し、数値目標を変更している	数値目標を変更していないが、達成度について検証できている	数値目標を変更しておらず、達成度についても検証できていない	数値目標を変更する必要性について検証していない、又は目標を数値化していない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない												
設問1 数値目標を定期的かつ柔軟に変更しながら、その達成度について検証していますか。																
(相対的評価)	<table border="1"> <tr> <th colspan="5">評価基準</th> </tr> <tr> <th>3</th> <th>2</th> <th>1</th> <th>0</th> <th>-</th> </tr> <tr> <td>取組により、効果が上がっている</td> <td>取組により、一定の水準を満たしている</td> <td>取組んでいるが、思った効果が得られていない</td> <td>取り組んでいない 「有効性なし」</td> <td>施設の性質上議論できない</td> </tr> </table>	評価基準					3	2	1	0	-	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない
	評価基準															
3	2	1	0	-												
取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない												
設問2 数値目標に対する成果が得られていますか。																
(絶対的評価)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">評価基準</th> </tr> <tr> <td>得られている</td> <td>得られていない</td> </tr> </table>	評価基準		得られている	得られていない											
	評価基準															
得られている	得られていない															
設問3 (70-Q8) 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。																

② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？ 【施設が設置目的のとおり、今後も引き続き利用される見込みがあるか】	
ア. 条例等に定める施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 終えていない <input checked="" type="checkbox"/> 終えている
i 役目を終えていない理由(引き続き利用が見込まれる理由)、または終えていると判断する理由を記述してください。 (利用状況や利用者の要望ではなく、社会状況や国の指針、市の各種計画、市民ニーズにより、この施設の社会的役割が今後も求められているかどうかを問います。施設設置当時と現在の状況について、社会状況や市民ニーズの変化、利用者動向等を踏まえて具体的に記述してください。)	利用者の生きがいづくりのためにも継続が必要。利用者動向としては、毎年、数人であるが、使用申請者は減少傾向にある。年齢的には定年退職した人くらいの方が多い。趣味的要素あり。生きがいづくり。木工機械は、専門的に使用するので、かなり関心がある人でないと、個人で持つこともないだろう。それゆえに、関心をもった木工製作をここにある特殊機械を使い、各自楽しみたい。民間事業者や、個人では、これらの機械を維持したり揃えたり、伝統の継承などは困難となっている。 昭和50年代には、地域に普通に存在した木工所などにあった機械であるが、時間の経過とともに、木工所の数も減り、技術を持った者の人数も減ってしまっているのが実状である。

項目② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？																
(相対的評価)	<table border="1"> <tr> <th colspan="5">評価基準</th> </tr> <tr> <th>3</th> <th>2</th> <th>1</th> <th>0</th> <th>-</th> </tr> <tr> <td>具体的に示され、かつ内容を検証できている</td> <td>理由を具体的に提示できている</td> <td>理由が抽象的ではあるが提示できている</td> <td>理由が示されていない 「有効性なし」</td> <td>施設の性質上議論できない</td> </tr> </table>	評価基準					3	2	1	0	-	具体的に示され、かつ内容を検証できている	理由を具体的に提示できている	理由が抽象的ではあるが提示できている	理由が示されていない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない
	評価基準															
3	2	1	0	-												
具体的に示され、かつ内容を検証できている	理由を具体的に提示できている	理由が抽象的ではあるが提示できている	理由が示されていない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない												
設問1 施設の役目を終えていない理由について、具体的な内容が示されていますか。																
(絶対的評価)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">評価基準</th> </tr> <tr> <td>終えていない</td> <td>終えている</td> </tr> </table>	評価基準		終えていない	終えている											
	評価基準															
終えていない	終えている															
設問2 (70-Q6) 施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。																

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

③ 施設の設置目的に沿った利用がされていますか？
【施設が本来の設置目的に沿って利用されているか】
【違う目的の利用が多数を占めてはいないか】

ア. 条例等に定める施設の設置目的に沿った利用がされていますか？
 はい いいえ

イ. 現在の利用状況(利用目的、人数等)を記述してください。
設置目的に沿って利用されていない場合はその理由も合わせて記述してください。
(社会状況、利用者ニーズの変化等を踏まえ、この施設の利用者動向等の将来予測を踏まえて具体的に記述してください。)

現在、21名余りの使用申請者があり、定期的に利用をしている。木材の利用促進や、伝統技術の継承の意味もあり、この施設等で作成した品物を、県展へ出展し、PRするような方もいる。利用者動向としては、毎年数人であるが、使用申請者は減少傾向にある。年齢的には定年退職した人くらいの方が多い。今後も、木材の利用促進や伝統芸術の継承及び高齢者の生きがいのため、当該施設を利用されると予測される。

【評価シート】

2. 有効性

項目③ 施設の設置目的に沿った利用がされていますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ができています	設置目的に沿った利用ではないものの施設が有効に利用されている	設置目的に沿った利用がされず、設置目的が曖昧になっている	設置目的に沿った利用になっていないため、設置目的を変更する必要がある 「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問2	現在の状況から判断して、今後も、施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用が見込めますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用が見込める	設置目的に沿った利用ではないものの、現在と同程度の利用が見込める	設置目的に沿った利用が現在は少なくなるが、利用が見込める	利用が見込めない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問3 (70-Q1)	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ			

④ 満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？
【利用者の満足度調査を実施しているか】
【施設のサービスの改善のために、利用者の意見を聴取しているか】

ア. 満足度調査を実施していますか？
 実施している 実施していない
(「ア」で「実施していない」と回答した場合は必ず記入してください。)

イ. 満足度調査に代わる、利用者の意見を聴取する取組を行っていますか？
 実施している 実施していない
(「ア」または「イ」で「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)

ウ. 満足度調査か、それに代わる取組の内容について「何を、いつ、どのように、その効果」を具体的に記入してください。(開始年月は必ず明記してください。)

2016年7月にアンケート調査を行い、各利用者が木工細工の指導をしあい、技術向上が図られているとともに、人生の趣味の大切な時間をこの施設で過ごしている。

(「ア」または「イ」で「実施していない」と回答した場合は必ず記入してください。)

エ. 今後どのような取組を実施する予定であるか、「何を、いつ、どのように」を具体的に記入してください。
取組を実施する予定がない場合は、その理由を記述してください。

項目④ 満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	満足度調査を実施していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 既に実施済である	今年度実施予定である	次年度実施予定である	実施予定はない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問2	利用者の意見を聴取する(利用者ニーズの把握)取組を実施していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 満足度調査を実施している	満足度調査に代わる有効な取組を実施している	利用者の意見を聴取する制度がある	取組む意思がない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問3	満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> いる	<input type="checkbox"/> いない			

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

【施設の設置目的が現在の市民のニーズに適合しているか】

【社会状況の変化(施設を取り巻く状況の変化、国の指針等の変更など)により、施設の設置当時と比べて求められる役割が変わっていないか】

ア. 条例等に定める『施設の設置目的』が、社会状況、市民ニーズ、時代の変化に適合していますか？

✗ 適合している 適合していない

イ. 施設の設置当時と現在を比較して、社会状況や市民ニーズを『どのように把握』し、その結果『どのように変わってきている(いない)』か、利用者動向等を踏まえて記述してください。また、社会状況や市民ニーズが変わってきている場合は、設置目的と適合させるために『どのような取組』を行っているか、具体的に記述してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・条例・規則等の改正 ・事業計画等での位置づけ ・運営指針の見直し等

満足度調査は、施設利用者から連絡をもらう体制。利用者動向は、利用者日誌を提出してもらい管理している。設置機械は古く、故障も度々おきている。その度に、現状の管理体制を検討し、合わせて毎年管理方法について検討している。検証方法は、使用申請者の増減により検証した結果、少数であるが増となっており、施設使用要望は、まだある。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	常にニーズに適合するための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q2)	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	している	✗ していない

⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

【利用者が利用しやすい(利用者ニーズに対応した)施設であるか】

【利用者動向や満足度を調査・検証し、定期的に管理運営方法の見直し(検証)が行われているか】

ア. 利用目的(利用者ニーズ)の変化に応じて、市民が利用しやすい、効果的な管理運営を行うため、現状の管理運営体制や規則等の柔軟な見直しが行われていますか。また、業務委託等の導入可能性、有効性(効果)が適切に分析(検証)できていますか？(直営の場合、将来的な指定管理者制度導入の可能性ではなく、現状の管理運営の有効性について点検してください。)

✗ 行われている 行われていない

(「行われている」と回答した場合は必ず記入してください。)

イ. 常に『柔軟に対応するための取組』を、次の内容を踏まえ具体的に記入してください。また、その効果の検証方法も合わせて具体的に記入してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・満足度調査 ・利用者動向 ・現状の管理体制、管理方法 ・設置令規、運用規則の見直し
・見直しの時期、頻度

日々、適正な管理とは何か検討している。使用申請者からの聞き取り、要望を、随時、何か支障あることがないかという聞き取り、もしくは利用者側からのこうしてほしいという要望により、機器修繕については、予算の範囲内で修繕できており、硬直化はおきていない。約21名の木工クラブ会員が毎週月曜日の定例会で、お互いの作品の意見交換や活動の相談等を行っている。

項目⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	常に硬直化しないための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q4)	施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか。(硬直化していませんか)	行われている	✗ 行われていない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑦ 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？
 【利用目的(利用者ニーズ)に対応した柔軟で効果的な管理運営を行うため、現在の管理運営主体が適切かどうか、民間ノウハウの活用等の可能性も含めて検証しているか】

ア. 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

適切である 適切でない

i 「適切である」あるいは「適切でない」と判断した理由について、次の内容を踏まえ、現状の管理運営主体の検証と合わせて具体的に記述してください。
 (直営の場合、単に採算性がないことだけを適切である理由とはせず、市民サービスの向上の観点から、適切な管理運営主体についてどのように検証したか、これまでの検討経緯を記入してください。)

・満足度調査 ・利用者動向 ・現状の管理体制 ・他自治体の状況 ・人員配置
 ・業務の専門性・特殊性 ・地理的条件

使用料なしで施設を使えるのは公共でも少ないが、当施設はその施設の1つである。木工細工に関心のある人、またその木工細工の技術向上や趣味の大切な時間を過ごせる施設であるが、この施設の利用について、今後は使用料を徴収する協議を行う必要がある。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑦ 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問 1	(相対的評価)	問題点が具体的に列挙され、適切に検証されていますか。	問題点が具体的に列挙されているが、検証が不十分である	問題点は提示できているが、検証ができていない	問題点が提示できてなく、検証もできていない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
	(絶対的評価)	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である	<input checked="" type="checkbox"/>	適切でない	

⑧ 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

ア. 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？
 (ただし、法令により利用者が限られる場合や、入所施設など一定の基準により入所者が適切に選定されている場合は偏っているとはみなしません)

偏っていない 偏っている

(「偏っている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 団体(個人)名及びその活動内容を記入してください。

団体(個人)名	木工芸クラブ
活動内容	木工品の作成、技術の伝承玉川総合公園への彫刻群の寄付や、看板等の補修管理

ii 一番利用率の高い団体(個人)は、どれ位の割合を占めていますか。

90

 %

項目⑧ 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

		評価基準		
		いない	<input checked="" type="checkbox"/>	いる
設問 1 (70-Q3)	施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか。	いない	<input checked="" type="checkbox"/>	いる

		評価基準					
		3	2	1	0	-	
設問 2	(相対的評価)	特定の利用者に対し、適切な負担を求めていますか。	負担を求める額が適切に算定されている	算定されている	算定されているが求める負担が十分でない	負担を求めている「有効性なし」	施設の性質上議論できない
	(絶対的評価)	施設を利用している特定団体が、地域に特別な貢献をしていますか。	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興への貢献が顕著である	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興へ貢献している	活動内容が公の施設を利用するに相応しいものの、地域振興への貢献度は今後の取組み次第である	活動内容が公の施設を利用するに相応しくない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？
 【利用者が求める利便性や使いやすさを把握し、それに適応できているか】
 【利用者の要望や苦情に対する改善はしているか。また、施設の状況や利用者の声を、施設現場・支所・本庁間で情報共有できているか】

ア. 利用者の求める利便性や使いやすさに適応できていますか？
 適応できている 不適応できていない

(「適応できている」と回答した場合は必ず記入してください。)
 利用者の求める利便性や使いやすさに適応するために取り組んでいる内容を具体的に記入してください。
 「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。
 (「適応できていない」と回答した場合)
 一部でも取り組んでいる内容・効果、またはできていない理由を具体的に記入してください。

i 利用者の要望・意見を収集する方法、実績、効果
 毎週月曜日の定例会議で、施設への要望を聞いているが、老朽化による機械等の更新はできていない。

ii トラブル防止や、苦情に対する改善策などの取組、効果
 小さな問題はその都度、対応しているので、今のところ大きな苦情はない。

iii 現場、支所、本庁間で、施設の状況や利用者の声、トラブルの情報を共有する体制や方法、効果
 鍵の貸し出し時に気付いた点を使用簿に記入するが、大きな指摘点はない。

iv 利用者や利用団体等に対して行っている情報発信の内容及び方法、効果
 毎週月曜日の定例会での意見交換

【評価シート】

2. 有効性

項目⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	利用者や利用団体等の意見を聞く機会を持っていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問2	トラブル防止策や苦情に対する改善策が取られていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問3	現場、支所、本庁間で情報の共有ができていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問4	利用者や利用団体等に適切な情報の発信ができていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問5 (70-05-1、5-2)	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい	いいえ

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？
 【利用実績や資源投入量について検証し、計画や方針等において改善策や評価指標、目標値を定め、かつ、客観的データを経年推移で確認し、管理運営の改善に取り組んでいるか】
 【改善すべき内容、達成すべき目標を定めた計画(Plan)に基づき、管理運営(Do)の実績をデータで確認・検証(Check)し、改善(Act)に取り組んでいるか。PDCAサイクルに基づいた管理運営ができていますか】

ア. 利用実績、資源投入量等のデータ、達成すべき目標及びその方策、プロセスを明記した「管理運営等改善計画(方針、公共施設等総合管理計画の個別施設計画も含む)」がありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i どのような内容の計画(方針等)ですか？ 該当するものをすべて チェック してください。

管理運営コストの見直し 業務委託内容・範囲の見直し
 人員配置の見直し 開館日・時間の見直し

イ. 「ア」で回答した計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、施設運営の改善に取り組んでいますか？

取り組んでいる 取り組んでいない

(次の項目ごとに、「取り組んでいる内容」または「取り組んでいない理由」を記入してください)
 (「ア」の i でチェックした項目については、必ず取組内容等を記入してください)

客観的データを経年推移で確認した上で、「何を課題と捉え、どのような改善策(目標)を計画等に掲げ、どのように取り組み、その結果(効果)はどうであったか」について具体的に記入してください。

指定管理施設においても、仕様書や業務基準、指定管理料の積算見直しのほか、市と指定管理者との協議により取り組んだ内容を記入してください。

取り組んでいない場合も空欄とせず、「計画に定めていない、取り組んでいない」理由を記入してください。

i 「管理運営コスト」に関する計画内容、取組実績、効果

特になし

ii 「業務委託内容・委託範囲」に関する計画内容、取組実績、効果

特になし

iii 「人員配置」に関する計画内容、取組実績、効果

特になし

iv 「開館日・時間」に関する計画内容、取組実績、効果

特になし

【評価シート】

3. 効率性

項目① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？

(相対的評価)	評価基準(評価点)					評価点
	3	2	1	0	-	
設問1 施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問2 施設の管理運営コストについて見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問3 業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問4 人員配置について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問5 施設の開館日や開館時間について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0

(絶対的評価)

項目	評価基準	
	できている	できていない
設問6 計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、効率的な管理運営ができていますか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

② 施設の改修等を実施していますか？
 【耐用年数、老朽化の状況等を踏まえた長期的な視野に立った改修・改善、管理運営のための計画を策定しているか】
 【計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を図るための改修・改善を実施しているか】

ア. 長期的な管理運営計画がありますか？
 (策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

ある	H29	年度策定(予定)	ない
----	-----	----------	----

イ. 長期的な改修計画がありますか？
 (策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

ある	年度策定(予定)	ない
----	----------	----

ウ. 計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を目的とした改修・改善を実施していますか？

実施している	実施していない
--------	---------

(「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的に「どのような」改修・改善をしましたか？
 (「何を目的として、何をどのように改修・改善し、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。)
 (計画を策定済みであり、それに基づき当該年度は具体的な改修・改善を行っていない場合でも「実施している」を選択できますが、「改善を行っていない理由」や「今後どのような改善を行う予定か」決まっている範囲で記入してください。)

設置機械が老朽化しているため、機械修繕あり。バンドソーのピベルト交換を、H23年4月に、バンドソーの使用に支障が出るため修繕。バンドソーの帯鋸刃の目立を、H23年6月、バンドソーの使用に支障が出るため修繕。バンドソーの目立については、毎年実施している。電動カンナの刃とぎや、木工用旋盤の修繕も、必要に応じて実施している。

この修繕により、作業が円滑に進み、木材の利用推進に繋がっている。

【評価シート】

3. 効率性

項目② 施設の改修等を実施していますか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問1	長期的な管理運営計画ありますか。	ある	ない
設問2	長期的な改修計画がありますか。	ある	ない

(相対的評価)

		評価基準(評価点)					評価点
		3	2	1	0	-	
設問3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問5	施設の長寿命化のための改修を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取組んでいない「効率性なし」	対象外	-

(絶対的評価)

		評価基準	
設問6	施設等の改修等を実施していますか。	している	していない

③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

ア. 特殊な経費が掛かっていませんか？

掛かっていない	掛かっている
---------	--------

(「掛かっている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的な特殊経費名を記入してください。

ii 特殊経費の算定根拠を具体的に記述してください。
 (特殊経費の必要性 市場価格との整合性及び その検証方法を明記した上で記入してください。)

項目③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問1	特殊な経費が掛かっていませんか。	いない	いる

(相対的評価)

		評価基準(評価点)				評価点
		3	2	1	0	
設問2	特殊経費が必要ですか。	掛かっていない	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、適切な負担である	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、市場価格と比較して割高な負担である	特殊経費の負担について見直す必要がある「効率性なし」	3

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？
 【管理運営コストや利用者数等の各年度実績を踏まえ、利用率を上げるために施設運営の改善に努めているか】
 【市民が「利用したい」と思うようなニーズを把握し、それに応えられる施設運営の改善に努めているか】

ア. 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？
 努めている 努めていない

(「努めている」と回答した場合は全項目に記入してください)
 (「努めていない」と回答した場合、下記のうち一部でも取り組みがある場合は記入してください。)
 下記の項目について「何を目的として、どのように取り組み、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。満足度調査など利用者ニーズの把握方法と、取組後の反応も合わせて記入してください。
 (評価シートで取り組むことができない(対象外)を選択する場合は、その理由を記入してください。)

i 「接客方法の改善」について取り組んだ内容・実績・効果
 使用許可に基づく貸出業務のため、通常の窓口業務となる。緊急な使用が休日であっても、日直等の対応により円滑な使用ができています。

ii 「満足度調査等の意見を反映したサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果
 利用者間の施設利用を通じた交流

iii 「新しいサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果

iv 「料金体系の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果
 使用料0円。今後は利用者に対し、使用料の徴収について協議の必要あり。

v 「リピーターの増加策」について取り組んだ内容・実績・効果
 リピーターについては、毎年の使用許可申請から判断し、現状維持状態である。さらに、新規使用者がある状況である。

vi 「安全確保の改善」について取り組んだ内容・実績・効果
 機械作業を伴う使用になるので、機会あるごとに安全な使用を呼びかけている。市としては安全な機械を整えておくことを心掛けたい。

vii 「開館時間等の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果
 会員間の連絡調整により、開館時間について、夜間への開館時間延長してほしいという要望は聞いていない。現在の開館時間で対応できていると考えている。

【評価シート】

3. 効率性

項目④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

(相対的評価)	評価基準(評価点)					評価点
	3	2	1	0	-	
設問1 適切な接客ができていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	0
設問2 満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	0
設問3 新しいサービスを、絶えず模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	0
設問4 適正価格の利用料金体系を模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	0
設問5 リピーターの増加策に取り組んでいますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	0
設問6 利用者の安全確保に努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	0
設問7 開館日や開館時間の変更が柔軟に対応できていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	-

(絶対的評価)

設問8 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか。	評価基準	
	いる	いない
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【点検シート】(担当課実施結果)

4. PR性

① 施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？
 【紙媒体やテレビ、ラジオなどのマスメディア、インターネット媒体などによって取り上げられた情報を把握できているか】
 【広くマスメディア等で取り上げられた情報が今治市の特徴的な施設としての認知度向上やイメージアップにつながり、結果として集客等のプラス効果をもたらしているか】

ア. テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか？
 はい ㄨ いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 当該年度を基準に、「どのような媒体に、いつ、どのように取り上げられたか」について、具体的に記述してください。
 施設ではなく木工クラブが取材を受けている。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

ii 取り上げられた内容等が持つPR力(影響を与える範囲)について、具体的に記入してください。
 ・テレビ(番組名(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、放映された時間など)
 ・雑誌、新聞(名称(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、記事量、発行部数、読者層など)
 玉川の木材のPRを行っている。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

iii 取り上げられた内容等がもたらす効果について、次の内容を踏まえ、具体的に記入してください。
 (利用者数、収入金額、問い合わせ件数、満足度調査などの指標を挙げた上で、得られた効果を具体的に記述してください。)

【評価シート】

4. PR性

項目①		施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？					評価点
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	-	
設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	頻繁、かつさまざまなマスメディア等に取り上げられている	継続的、あるいは一定程度、マスメディア等に取り上げられている	若干回数、マスメディア等に取り上げられている	マスメディア等に取り上げられることはほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	0
設問2	PR力(影響を与える範囲)について検証できていますか。	影響力の大きなマスメディア等で紹介され、PR力は非常に大きい	マスメディア等の影響の及ぶ範囲は限られているが、一定程度のPR力がある	若干のPR力がある	PR力はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	0
設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	非常に大きな効果をもたらしている	一定程度の効果をもたらしている	若干の効果をもたらしている	効果はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	0

【点検シート】(担当課実施結果)

5. 市民参画

① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？
【今後の施設のあり方、管理運営の見直しについて、市民(利用者)と一緒に管理運営計画を策定しているか】

ア. 管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)
 i 市民対話、計画の策定方法等について、次の内容を踏まえ、具体的に記述してください。
 ・市民対話(開催単位、開催方法、周知方法、参加者、回数など)
 ・計画の策定方法(誰から、どのような意見を、どの程度反映し、どのように合意を得たか)など
 平成29年11月27日より3回市民対話を実施(うち書面1回。)し、施設利用者、支所担当が施設の現状と課題について意見を聴取した。支所を通じて内容を確認し、施設の方向性と課題を共有できた。

② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？
【積極的に市民(利用者)が施設の管理運営業務に参画することで、サービスの質の向上、経費の削減等に結び付けているか】

ア. 市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)
 i 施設の特徴を踏まえ、市民(利用者)の協力が可能な内容(項目)を全て挙げた上で、具体的に記述してください。(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)
 施設の清掃、機械等の整備点検を施設利用者が行っている。

イ. 市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)
 i 施設が提供するサービスや事業の内容を踏まえ、市民(利用者)の協力が得られている内容(項目)について、具体的に記述してください。(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)
 施設利用責任者等が利用者全員に呼びかけをして、玉川地域の「木材利用の促進や普及啓発」のためこの施設で高齢者が気軽に木材の加工・利用技術の向上が図れると、ロコミ等により新規利用者を募っている。また、それにより新規利用者が加入すれば、利用者同士で、機械の操作や利用技術の継承に努めている。

【評価シート】

5. 市民参画

項目① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？
 項目② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？

(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	-	
設問1	管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか。	利用者(市民)が主体となって計画を策定した	市民(利用者)と共働して計画を策定した	市民(利用者)の一定の関与のもと計画を策定した	市民(利用者)の意見を参考として計画を策定した、または市民(利用者)の合意が得られていない	施設の性質上議論できない	1
設問2	市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	0
設問3	市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	1

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

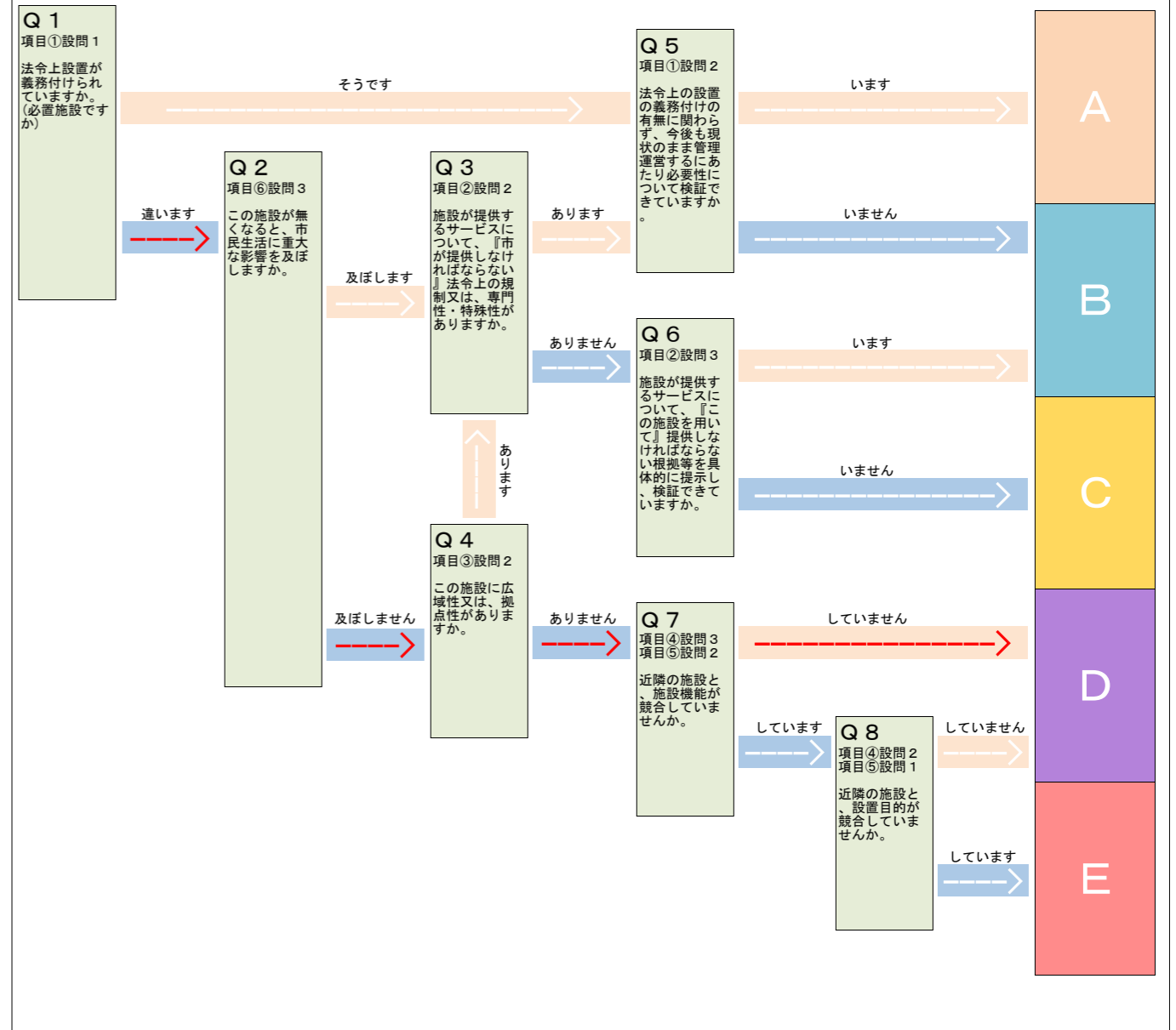
代替性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目		回答		(評価フロー図対応)
			YES	NO	
Q 1	項目①	設問 1 法令上設置が義務付けられていますか。 (必置施設ですか)	はい	いいえ	
Q 2	項目⑥	設問 3 この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない	
Q 3	項目②	設問 2 施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	ある	ない	
Q 4	項目③	設問 2 この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	ある	ない	
Q 5	項目①	設問 2 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている
Q 6	項目②	設問 3 施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	根拠等は提示されているが、検証もできていない「代替性あり」
Q 7	項目④	設問 3 近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる	
	項目⑤	設問 2 近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる	
Q 8	項目④	設問 2 近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる	
	項目⑤	設問 1 近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる	

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
Q1	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問1】
Q2	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】 【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】【設問3】
Q3	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問2】
Q4	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】【設問2】
Q5	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問2】
Q6	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問3】
Q7	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問3】
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】【設問2】
Q8	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問2】
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】【設問1】

<フロー図>



代替性（観点別評価） D

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

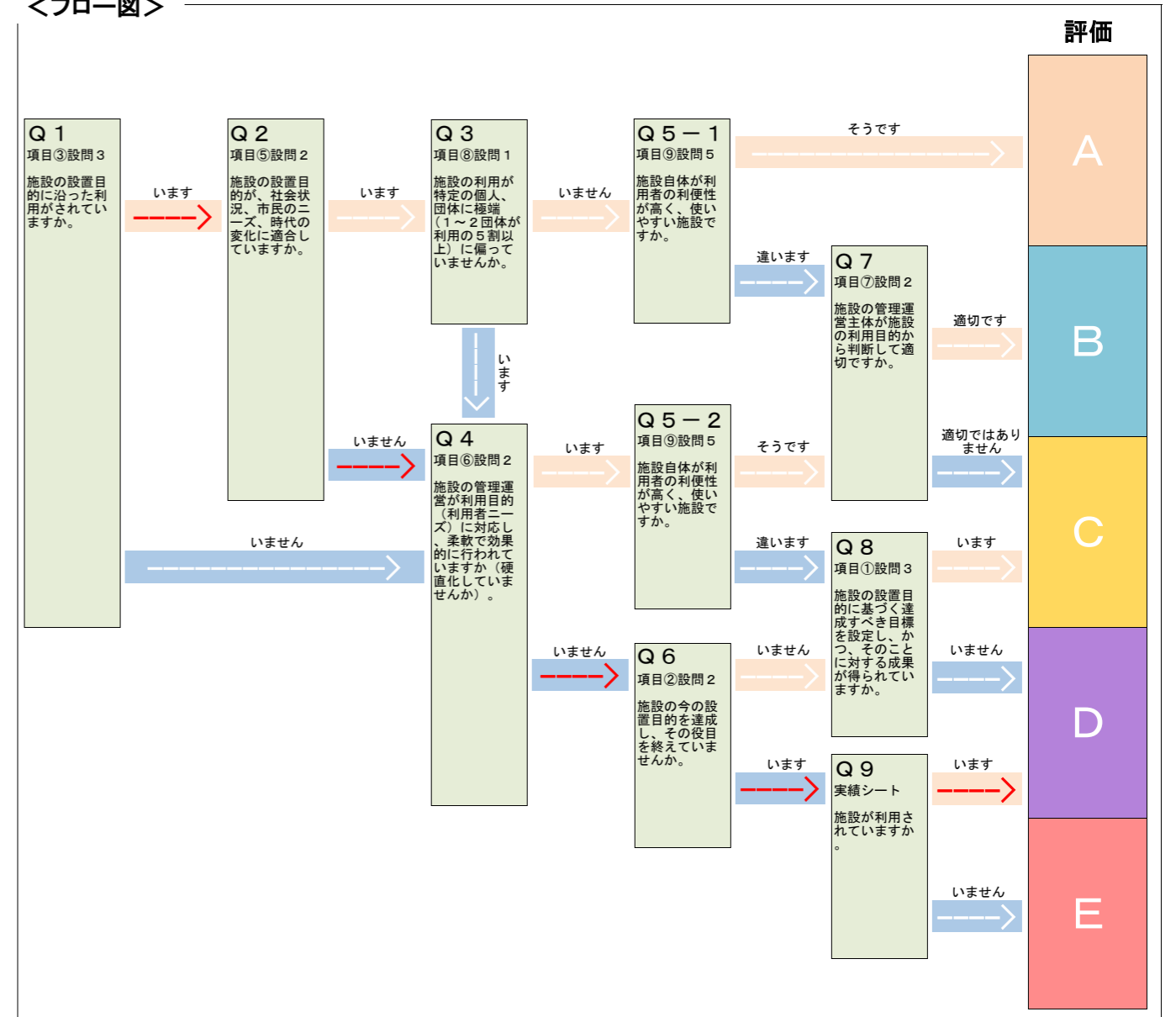
有効性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目		回答 (評価フロー図対応)	
			YES	NO
Q 1	項目③	設問 3	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	はい いいえ
Q 2	項目⑤	設問 2	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	している していない
Q 3	項目⑧	設問 1	施設の利用が特定の個人、団体に極端（1～2団体が利用の5割以上）に偏っていませんか。	いない いる
Q 4	項目⑥	設問 2	施設の管理運営が利用目的（利用者ニーズ）に対応し、柔軟で効果的に行われていますか（硬直化していませんか）。	行われている 行われていない
Q5-1 Q5-2	項目⑨	設問 5	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい いいえ
Q 6	項目②	設問 2	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていますか。	終えていない 終えている
Q 7	項目⑦	設問 2	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である 適切でない
Q 8	項目①	設問 3	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	得られている 得られていない
Q 9	「実績シート」		施設が利用されていますか。	されている されていない

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【設置の経緯・目的】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問3〕
Q2	【施設改修】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q3	【使用料金体系】 【施設の利用状況】	⇒	【項目⑧】	⇒	【項目⑧】〔設問1〕
Q4	【管理運営方法】 【使用料金体系】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問2〕
Q5	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑨】	⇒	【項目⑨】〔設問5〕
Q6	【施設の利用状況】〔利用回数（件数）〕、〔延べ利用人数〕、〔実利用人数〕 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q7	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑦】	⇒	【項目⑦】〔設問2〕
Q8	【施設の利用状況の推移（年度実績）】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】	⇒	—	⇒	—

<フロー図>



有効性（観点別評価） D

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

効率性

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目① 設問2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	0	11.9 %	E
2	項目① 設問4	人員配置について見直していますか。	0		
3	項目① 設問3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	0		
4	項目④ 設問4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	0		
5	項目② 設問4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	1		
6	項目② 設問3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	1		
7	項目③ 設問2	特殊経費が必要ですか。	3		
8	項目① 設問1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	0		
9	項目④ 設問2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	0		
10	項目④ 設問6	利用者の安全確保に努めていますか。	0		
11	項目① 設問5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	0		
12	項目④ 設問1	適切な接客ができていますか。	0		
13	項目④ 設問5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	0		
14	項目④ 設問3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	0		
計			5		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計/(3点×(14問-対象外質問数))

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

質問	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
1	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
2	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問4〕
3	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問3〕
4	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問4〕
5	【施設改修】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問4〕
6	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
7	【土地基礎データ】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
8	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
10	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問6〕
11	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問5〕
12	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問1〕
13	【施設の利用状況の推移(年度実績)】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問5〕
14	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕

効率性	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	80% 以上90%未満
C	60% 以上80%未満
D	20% 以上60%未満
E	20% 未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

PR性

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目①	設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	0	0.0 % E
2	項目①	設問2	PR力（影響を与える範囲）について検証できていますか。	0	
3	項目①	設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	0	
計			0		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計 / (3点 × (3問 - 対象外質問数))

PR性	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	70% 以上90%未満
C	50% 以上70%未満
D	30% 以上50%未満
E	30% 未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

市民参画

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目①・②	設問1	管理運営計画に市民（利用者）の意見が反映されていますか。	1	E
2	項目①・②	設問2	市民（利用者）共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	0	
3	項目①・②	設問3	市民（利用者）共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	1	
計			2		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計 / (3点 × (3問 - 対象外質問数))

市民参画	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	70% 以上90%未満
C	50% 以上70%未満
D	30% 以上50%未満
E	30% 未満

施設のあり方見直しのための「評価」

総合評価 結果

総合評価

観点		観点別 評価結果	観点別 評価基準点	プラス 評価率	観点別 評価点数	総合評価 得点率	総合評価
基本観点	代替性	D	1	× 10	10	18.4%	E-
	有効性	D	1	× 4	4		
	効率性	E	0	× 5	0		
プラス観点	PR性	E	0	× 1	0		
	市民参画	E	0	× 1	0		
総合評価点数					14		

総合評価	総合評価内容	総合評価判定基準 (得点率)	
A	そのまま存続	90%	以上
A-	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
B	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続	80%	以上90%未満
B-	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
C	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続	60%	以上80%未満
C-	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続、併せて老朽度に鑑みて移転・統合を検討すべき施設		
D	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設	20%	以上60%未満
D-	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設、老朽度に鑑みて将来的に閉鎖を検討		
E	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止を検討すべき施設	20%	未満
E-	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止(閉鎖)を検討すべき施設		

※残存する法定耐用年数が5年未満または旧耐震基準建築の場合は、「-」（マイナス）判定となります。

総合評価コメント「施設のあり方方針」	公の施設としての見直し案
公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止(閉鎖)を検討すべき施設	